やす 市議会だより

やっぱり野洲が好き

No.56
平成30年(2018年)11月

Contents 目次

●定例会審議結果 …… P2
●委員会報告 …… P4
●一般質問 …… P8
●政務活動費収支状況の報告 …… P14
●議員資格決定に対する滋賀県知事の採決結果 … P15
●次回臨時会、定例会予定 …… P16

兵主大社（写真は井上先夫様提供）

平成30年第6回定例会提出案件の審議結果

平成30年8月29日開会の第6回定例会では、議案34件（決算認定12件、補正予算7件、条例制定・改正6件、その他3件、人事案件2件、意見書4件）について審議しました。

全員賛成で認定・可決した案件

【市提出議案】

分類	議案番号	件名	審議結果
決算認定	議第71号	平成29年度野洲市地域医療振興資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第72号	平成29年度野洲市墓地公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第73号	平成29年度野洲市基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第74号	平成29年度野洲市工業団地等整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第75号	平成29年度野洲市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	議第76号	平成29年度野洲市水道事業会計決算の認定について	認定
	議第77号	平成29年度野洲市下水道事業会計決算の認定について	認定
補正予算	議第80号	平成30年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決
	議第81号	平成30年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
	議第82号	平成30年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決
	議第83号	平成30年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算（第2号）	可決
条例	議第85号	野洲市余熱利用施設条例	可決
	議第90号	野洲市農村集落多目的共同利用施設条例の一部を改正する条例	可決
その他	議第91号	財産の取得について（消防ポンプ自動車）	可決
	議第92号	平成29年度野洲市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
	議第93号	平成29年度野洲市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
人事案件	議第94号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	適任
	議第95号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	適任

本会議の映像配信はこちらから

インターネットで本会議の映像を配信しています

本会議の映像は、野洲市のホームページから市議会のページを開いていただくとご覧いただけます。

配信は、ライブ中継と録画中継になります。録画中継は、約1週間後から配信します。

なお、本会議の映像は、スマートフォンでもご覧いただけます。

また、会議録は市議会のホームページ、市役所情報公開コーナー、図書館、各コミセン等で閲覧できます。

■賛否が分かれた案件　【○：賛成　●：賛成しない】

【市提出議案】

※議長（矢野隆行議員）は採決に加わりません。但し、可否同数の場合、議長が裁決します。（議員名は議席番号順）

分類	議案番号	件名	審議結果	東郷克己	山﨑	長谷川	橋	坂口	岩井	津村	矢野	田中	稲垣	山本	鈴木	工藤	野並	東郷正明	荒川	立入
決算認定	議第67号	平成29年度野洲市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	○	●	●
	議第68号	平成29年度野洲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	●	●	●	○	○
	議第69号	平成29年度野洲市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	●	●	●	○	○
	議第70号	平成29年度野洲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	●	●	●	○	○
	議第78号	平成29年度野洲市病院事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	○	●	●
補正予算	議第79号	平成30年度野洲市一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	○	●	●
	議第84号	平成30年度野洲市病院事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	○	●	●
条例	議第86号	野洲市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	○	●	●
	議第87号	野洲市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○	○	●	●
	議第88号	野洲市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	●	●
	議第89号	野洲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	●	●	●	○	○
補正予算	議第96号	平成30年度野洲市一般会計補正予算（第6号）	可決	○	○	●	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【議員提出案件】

分類	議案番号	件名	審議結果	東郷克己	山﨑	長谷川	橋	坂口	岩井	津村	矢野	田中	稲垣	山本	鈴木	工藤	野並	東郷正明	荒川	立入
意見書	意見書第10号	家庭教育支援法の制定を求める意見書（案）	可決	○	○	●	○	○	○	○	—	●	○	○	○	●	●	●	○	○
	意見書第11号	西日本豪雨の教訓から災害に備えるための整備を求める意見書（案）	否決	●	●	○	●	●	●	●	—	○	●	○	○	○	○	○	●	●
	意見書第12号	水道事業の民営化・広域化を進める水道法改正に反対を求める意見書（案）	否決	●	●	○	●	●	●	●	—	○	●	○	●	○	○	○	●	●
	意見書第13号	学校給食並びに全ての乳幼児及び幼児の幼児教育に係る費用の無償化を求める意見書（案）	否決	●	●	○	●	●	●	●	—	○	●	○	●	○	○	○	●	●

委員会報告（決算特別委員会）

決算特別委員会では、平成29年度一般会計および特別会計等の決算について慎重に審査しました。ここでは、委員会審査で行われた質疑応答の一部について概要を掲載しています。

決算特別委員会総務分科会

◆平成29年度野洲市一般会計決算の認定について

問 JR野洲駅バリアフリー化施設整備事業補助金は、どこに対しての補助金で、どういった内容か。特定財源はなく、一般財源か。

答 駅のホームの転落防止の点字ブロックの整備費であり、JRが工事している。3分の1ルールがあり、国が3分の1、JRが3分の1、県が6分の1、市が6分の1の負担である。

問 野洲市くらし支えあい条例弁護士派遣9万円が支出されているが、派遣された内容はどのようなものか。

答 事業者の研修として行っており、昨年は3回、3社からの申込みがあり、消費者問題に詳しい弁護士会に所属する滋賀県の弁護士に依頼。

問 3回9万円は、通常の弁護士の費用としては非常に安く感じるが、その費用の内訳はどうか。

答 弁護士の報奨金のみである。

問 やすワークによる就労支援先は、市内が多いのか市外が多いのか。

答 やすワークの141人の就職決定者の市町村別就労先については、多い順から主に、野洲市70人、守山市20人、栗東市11人、近江八幡市10人、草津市9人である。県外はなかった。

問 防犯灯のチェックはされているのか。また、その設置計画はあるのか。

答 防犯灯の切れた箇所の点検は、2人で行っている。防犯灯の考え方として、住居区域内は自治会に担当をいただいている。住居区域外については、市が管理を行っており、毎年、新設の要望について、公平性を保つために自治連合会に依頼し、学区ごとの要望を取りまとめていただき、現地調査のうえ、設計をして設置している。

決算特別委員会文教福祉分科会

◆平成29年度野洲市一般会計及び特別会計等の歳入歳出決算の認定について

問 平成29年度に平成28年度と比べ生活受給者が減少したのは、就労支援により生活保護受給者が自立したということか。また平成29年度は就労自立給付金がゼロになっているが、この要因はなにか。

答 就労支援員を増員したことにより、就労により自立する生活保護受給者も一定増えてきている。また平成29年度において就労自立給付金の支給額がゼロ円となっているのは、就労した生活保護受給者が、一定の就労収入が見込めたために就労自立給付金の給付を辞退されたためである。

問 福祉医療費助成事業における小中学生の入院費用に対する助成額について、それぞれの助成額はいくらか。

答 小学生が72件で345万2,526円、中学生が8件で50万5,468円である。

問 65歳から69歳までと70歳以上の高齢者に交付されるげんきカードの特典は何か。

答 いずれのげんきカードも市内公共施設の利用料が免除されるが、70歳以上の高齢者のげんきカードでは、さらに市内循環バスの利用料も半額となる。

問 文化ホール・小劇場文化振興事業における「オーギュスタン・デュメイ＆関西フィルメンバーズスペシャルコンサートin野洲について、文化ホールの大ホールでの開催にもかかわらず、参加者は186人であるが、費用対効果の観点からみて企画として厳しいものではないか。

答 市として8年ぶりに純クラシックのコンサートを開催させていただいたものであったが、費用対効果の観点から、ニーズ把握や情報発信面での課題は事業後に検証し、今年度に生かすようにしている。

決算特別委員会環境経済建設分科会

◆平成29年度野洲市一般会計決算の認定について

問 有害鳥獣駆除委託における、対象の鳥獣の実績はどのようになっているのか。

答 カラスが240羽、猪が46頭、アナグマ2頭である。

問 地域総合振興事業の特別事業で、具体的な事業内容は何か。

答 特別事業では、毎年12月に駅前で実施されている夢灯り事業等の支援をしている。

問 工業振興助成金の目的は工業の振興と雇用の創出としているが、雇用の状況はどのようになっているのか。

答 平成27年度の対象企業の調査では、100名程度の雇用と聞いている。

問 道路の区画線に補修が必要な箇所が多くあるが、その対応と事業を尋ねる。

答 平成28年度から主に大きな箇所の交差点で区画線の補修をしている。

問 永原第2団地の入居戸数が少ない原因は何か。

答 改築工事の予定があり、入居募集を停止している。

問 住宅使用料の滞納分の徴収率が低い原因と対策は。

答 過去からの滞納分であり、本人や保証人に納付指導の通知を行っている。収納が見込めないものは、納税推進課の債権管理の方へ移管している。

◆平成29年度野洲市水道事業会計決算の認定について

問 県水のノルマはあるのか。

答 県との協定において責任水量があり、1日最大1万3千90トンの60%を使用することになっている。

◆平成29年度野洲市下水道事業会計決算の認定について

問 上下水の有収率は、他市町と比べると、どのような状況か。

答 上水道の有収率はかなり低く、下水道は平均以上となっている。対策として、本年度から水道老朽管の敷設換え工事を実施している。

●野洲市の決算認定の流れ

自治体の決算とは、会計年度（毎年4月から翌年3月までの期間）の予算を執行した結果や実績を示したものです。

5月末の出納閉鎖期日までに、決算の会計処理を行い、会計管理者は、決算書や付属書類を作成し、市長に提出します。

7月に監査委員は、決算審査を行い、決算審査意見書を作成します。

市長は、決算認定の各議案を監査委員の意見書を添えて8月議会へ提出します。

議会へ提出された決算認定の各議案は、決算特別委員会での審査後、質疑や討論を経て各会計ごとに採決します。

各決算の審議結果は、2・3ページに掲載しています。

平成29年度野洲市各会計決算の状況

会　計	歳入決算額	歳出決算額	収支差引額
一般会計	199億　258万2,383円	194億7,292万9,426円	4億2,965万2,957円
特別会計	127億6,161万2,019円	123億5,572万5,217円	4億　588万6,802円
合　計	326億6,419万4,402円	318億2,865万4,643円	8億3,553万9,759円

水道事業会計	収　入　額	支　出　額	収支差引額
収益的収支	10億　937万　979円	9億2,402万4,797円	8,534万6,182円
資本的収支	1億1,061万5,080円	3億2,674万5,425円	△2億1,613万　345円

※不足額については、過年度分損益勘定留保資金、消費税および地方消費税資本的収支調整額で補てんしています。

下水道事業会計	収　入　額	支　出　額	収支差引額
収益的収支	22億1,478万　419円	17億3,471万6,239円	4億8,006万4,180円
資本的収支	4億9,877万7,000円	11億9,254万6,368円	△6億9,376万9,368円

※不足額については、当年度分損益勘定留保資金、引継金、当年度利益剰余金処分額、消費税および地方消費税資本的収支調整額で補てんしています。

病院事業会計	収　入　額	支　出　額	収支差引額
収益的収支	4円	0円	4円
資本的収支	11億3,195万9,000円	11億3,045万1,011円	150万7,989円

※平成29年度決算状況の詳細については、広報やす11月号（やすの家計簿）をご覧ください。

委員会報告（予算常任委員会分科会・常任委員会）

予算常任委員会分科会では、一般会計および特別会計等の補正予算について、また常任委員会では、条例の制定及び改正等について慎重に審査しました。ここでは、各委員会審査で行われた質疑応答の一部について概要を掲載しています。

予算常任委員会総務分科会

◆平成30年度野洲市一般会計補正予算（第5号）について

問 宝くじの売り上げを原資とする自治振興にかかる助成申請で、採択されなかった自治会があったが、どういう審査をされるのか。

答 市は集まった助成申請を財団法人自治総合センターの方に県を経由して送る。そこでの審査になる。

問 庁舎空調機器整備は、庁舎のエアコンの総入れかえか。

答 室内機・室外機、本体はそのままで、今回は室外機の部品を総入れかえする予定。部品の供給が可能な間に総入れかえし、さらに寿命を延ばすという想定。

問 エアコンの室外機について、圧縮ガスの交換は大気汚染にかからないものに交換されているのか。

答 今のフロンが2、3年後には使えないというようなことも聞いている。いずれ改修は検討。

総務常任委員会

◆議第86号 野洲市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例について

問 初めは市職員でも、独法に経営形態を変えても、給与体系、給与は移行していくのか

答 今回提案している条例及び規則の給与表は独法に移ることを前提としている。

問 いわゆるスーパードクターといわれるような方が来た場合も、全てこの原則に当てはまるのか。

答 特殊な技術を持った医師という想定がない。

問 今の野洲病院が市に切り替わるときに、新しく採用された方の研修は、7月になってからなのか。

答 4～6月の間はどこかの病院で訓練をしていただく。平成33年の春に駅前南口に新しい病院ができるときは部屋の構造とか場所が変わるので、一旦患者数を減らしながら訓練をし並行的に上手くコントロールできると考えている。

◆議第87号 野洲市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

問 用務員及び調理員は、対象年齢の職員がなくなった。今後も、採用されないということか。組合は了解しているのか。

答 今現在、用務員、調理員という労務職は採用していない。組合は理解していただいている。

◆議第88号 野洲市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例について

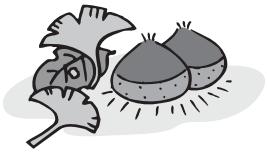
問 長期契約を結ぶ上で想定されている契約というのはどのようなものか。

答 庁舎の蛍光灯のＬＥＤ化、空調設備や電算処理システムの運用、施設の維持管理として公園の清掃、巡視等を、それぞれ想定しており、財政負担の平準化や年度替り時のサービスの継続を考慮したものである。病院の機器導入にも該当する。

◆議第91号 財産の取得について（消防ポンプ自動車）について

問 今回のポンプ自動車購入の入札で予定価格をオーバーした業者は何社か。

答 8社の指名競争入札で、2社辞退であり、6社入札いただき、5社がオーバー、1社が予定価格におさまった。



予算常任委員会文教福祉分科会

◆平成30年度野洲市一般会計補正予算（第5号）について

問 看護学生修学資金貸付金の申し込み、将来野洲病院で働くことの意思を明確に表明されているのか。

答 明確に表明されている。

◆議第80号 平成30年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について

問 国民健康保険の基金が増えているが、その活用についてはどのように考えているのか。

答 今の国民健康保険税は、基金のうちから1億円を活用して設定したものであるが、基金の活用にあっては、今後も慎重にその残高を見極めて行きたい。

◆議第82号 平成30年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算第1号について

問 追加する「いきいき百歳体操用バンド」は何人分か。また使用見込みはどうか

答 250人分を追加する予定である。新たに立ち上がるグループが九つほど予定されているため、追加分のバンドは全て使用する予定である。

◆議第84号 平成30年度野洲市病院事業会計補正予算第1号について

問 看護学生修学資金貸付金の対象者を増加したということであるが、何人から何人に増加したのか。また来年度になれば対象者の数が増える可能性はあるのか。

答 当初の3人から3人増加し、対象者は合計6人である。来年度の対象者の数は、新病院効果もあり今年度の応募者が増えているため、その辺りも踏まえて設定したい。

問 社会資本整備総合交付金の減額についてどのように理解すればよいか。

答 交付金が減額されたということではなく、交付金の額が確定されたと理解していただければ結構である。

文教福祉常任委員会

◆議題89号 野洲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する条例の一部を改正する条例について

問 代替保育の提供に係る連携施設の確保が著しく困難である場合とは、具体的にどのような状況を指すのか。

答 待機児童の発生要因の1つとして保育士が不足していることが挙げられるが、このように保育士が不足している状況においては、家庭的保育事業等の事業者が、当該家庭的保育事業等の職員に代替する保育士を代替保育の提供に係る連携施設である保育所、幼稚園又は認定こども園から確保することは難しいというような状況と認識している。

問 小規模保育事業C型の職員として「家庭的保育者」とあるが、この「家庭的保育者」となるには何か資格が必要か。

答 資格は不要だが、「家庭的保育者」となるには一定の研修を受けていただき、また、「家庭的保育者」として市の認定を受けていただく必要がある。

予算常任委員会環境経済建設分科会

◆平成30年度一般会計補正予算（第5号）、野洲市墓地公園事業特別会計補正予算（第2号）について

2件の議案（議第79号、議第83号）の審査では質疑無し。

環境経済建設常任委員会

◆議案第85号 野洲市余熱利用施設条例について

問 地元の観光物産や地元の方とはどのように絡ませていけるのか。

答 事業者は、市の要求水準に基づく提案書を市に提示し、それに基づいて事業展開されることになる。

問 指定管理で入ったところが、イベントを組む場合、協力は可能か。

答 基本的には、そのようになる。

問 開発許可の関係で、この調整区域の面積はどれくらいか。

答 市街化調整区域の敷地面積は約１万平方メートルである。

問 調整区域で余熱利用施設を展開するのは、野洲市で決定できるのか。それとも、県への手続きが必要なのか。

答 都市計画法の手続きでは、開発の許可自体は市のサイドで許可権限であるが、それの適用除外ということで、県に通知することになっている。

一般質問

一般質問の掲載内容は、主な質問、答弁の概要のみです。
詳細は、市議会のホームページの会議録またはインターネット録画中継をご覧ください。
また、会議録は市役所情報公開コーナー、図書館、各コミセン等で閲覧できます。

一般質問
映像配信は
こちらから

稲垣誠亮（いながき せいすけ）

◎第７期特別養護老人ホームの公募について

問 特別養護老人ホームの公募申請前に医療法人董会側から市長側に、訪問した事実はあるのか。

答 ５月23日にデイサービス事業の件で訪問された。

問 その際市長側は董会側に対し、特別養護老人ホームの公募計画に対する協力依頼をした事実はあるのか。

答 一切私からは行っていない。

問 事業者決定には介護保険運営協議会から委員が何人と市職員が何人委員として審査に参加したのか。

答 介護保険運営協議会は９名、市職員は５名。合計14名が選考委員として審査を行った。

問 市職員が５名ということは全体の３割にもなり、市の意向が当然働く。人事権を持つ市長の意思が忖度されることが起こりやすい環境下にあったと思うが。

答 会長、医師会の副会長が責任を持って答申しているので、市職員を入れたとしても中立性は保たれる。

問 市職員の配点は7000点中2500点、全体の35.7％にもなる。近隣自治体では草津市は市職員は入っていない。誤解されないようにお願いしたいが。

答 こんな不毛な議論をやっていても意味がない。どちらが選ばれてもいいと思うので忖度が働かしようがない。結果を見て言っておられるだけの話で。もうそれ以上の議論はないと思う。

問 今後、市職員の参加人数を見直す考えは。

答 もう一度、稲垣議員の提案を受けて評価をする。

問 35.7％という割合をどう考えているのか。

答 50％でも市が責任を持って決めるので問題ない。

◎現・民間野洲病院の平成29年度決算について、ほか

問 平成28年度決算と比較し決算評価を問う。

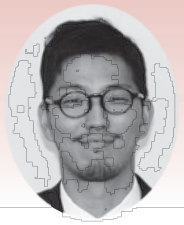
答 最終黒字であり経営努力を評価している。

問 野洲市への譲渡に向けた資産調査の進捗状況は。

答 医療機器、什器の洗い出しは全て終わっている。

【その他の質問】市役所職員再任用の上限延長について等

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから

田中陽介（たなか ようすけ）

◎野洲市における農薬散布、ヘリ防除について

問 農薬散布の際に居住地、近隣でのドリフト（飛散）や作業員の被曝について野洲市としてはどのように認識をしているか。

答 農薬の飛散を原因とする健康被害が生じないように、住民への事前通知、適正使用、適正管理等など防止対策の徹底を図って、安全確保を行うべきで、要は法律の遵守の徹底が一番大事なこと。また水田の多面的機能も含めて、農薬に対する住民の理解、安心をするための活動が必要という認識をしている。

◎野洲市としてのＳＮＳの活用について

問 今までに市民との双方向の情報発信、共有の手段としてＳＮＳを活用していってはどうかという議論はあったのか。

答 市が行っている手法において、市政情報の発信、あるいは共有が十分に図れていると認識していることから、ＳＮＳの活用をしていく前提での議論は行っていない。

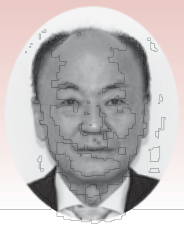
問 これからＳＮＳなど新しい手法を取り入れるのはどうか。

答 今ある仕組みで丁寧に十分情報を提供できていると認識をしている。さらに、フェイスブックを追加することは職員の業務量など、いろんなことがあるので、今後、必要に応じて、必要な手段をまださらに増やしていくのならば、検討していきたいと考えている。

◎危険なブロック塀の安全確保について

問 私有の危険な可能性のあるブロック塀に対する市の対応方針は。

答 建築基準法の所管である甲賀土木事務所と連携をとり、安全点検を受けて頂くことを促していく取り組みをしていかなければならないと認識している。また、安全対策に関する補助金の制度設計は、国の制度を満たす本市の制度を検討する。時期は新年度になると思う。



一般質問
映像配信は
こちらから

坂口重良（さかぐち しげよし）

◎野洲市職員の災害時における非常時出勤マニュアルは

昨日の21号台風で被災されました方にお見舞い申し上げます。また、7月6日西日本豪雨、6月18日大阪府北部地震で、災害に見舞われた地域の皆様にお見舞い申し上げます。そして亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。

問 6月18日及び7月6日、県庁では5割しか出勤出来なかったと発表があったが。野洲市職員の出勤状況に影響はあったか。

答 両日の特別休暇取得率を算出すると1割程度で、市民サービスに対する影響はなかった。

問 台風21号での出勤状況に影響はあったか。

答 電車通勤者を中心に5%程度の影響があった。

問 災害に対する担当者がどれだけ出勤出来る想定になっているのか。

答 災害の種別や規模により、動員体制が様々変わるので出勤者の数の想定は野洲地域防災計画などでも明示はしていない。

問 地震の場合、今回の台風の場合、そして水害の場合の想定が基準化されているのか。

答 人数は決まっていない。市の職員の責務として、責任を持って、横断的に今いる職員の中で業務が滞らない範囲の中で初期対応にあたる。

問 災害の事態に対して職員の地元在住、地元採用の考えはあるか。

答 居住地を要件とした職員の採用の考えはない。

問 現在の職員の居住地の市内、市外内訳は。

答 市内在住者227名、市外（県内）居住者223名、県外居住者19名である。

一般質問

一般質問
映像配信は
こちらから

野並享子（のなみきょうこ）

◎記録的な酷暑での対策と避難所になる学校体育館の環境改善を

問 学校の体育館は避難所にもなっており、小学校の体育館に業務用ミストファンやクールファンなどの設置が必要ではないか。学童保育もあり、夏場のリースででも対応が必要。

答 現時点では特に授業に支障がなく、提案いただいた設備の導入の予定はない。学童保育は教室にエアコンがあり、工夫し対応していただければ。

問 地球温暖化の中においては、年次計画で体育館にエアコンを付けていくべき。

答 体育館にエアコンを設置しなくても、特に支障はない。中学校では夏休み期間中も体育館を使った部活動を行っているが、大型送風機などを配置して、体育館内に熱がこもらないように、対策を講じている。

◎全国一斉学力テストは教育とは無縁であり、廃止すべき

問 学力テストは1961年に行われ、成績の悪い子を休ますとか先生が子どもに答えを教えるなど、教育とは無縁の実態が広がり、4年で中止された。2007年4月、34年ぶりに復活、犬山市は不参加。西村教育長に教育、学力、学習についての認識を問う。

答 学校では主体的、対話的で深い学びという視点に立った授業を行うことが求められており、講義形式の授業から自分の考えを述べ、深め合ったりする授業に変えるため各学校を指導している。

問 毎年全児童・生徒の調査でなく5年に1度ぐらいとか、抽出の調査で傾向はわかるのではないか。

答 数パーセントの調査で傾向はわかる。学習実態・生活実態調査というのがあわせて行われている。毎年の子どもたちの傾向は違うので活用したい。

問 教師と子どもにストレスを増す全国一斉学力テストは、廃止すべきだが見解を。

答 国にゲーム機に規制をかける要望等、いろんな材料に使えるので廃止すべきでない。

一般質問
映像配信は
こちらから

東郷正明（とうごうまさあき）

◎河川の浚渫と雑木林の除去を

問 平成25年の台風18号以降、野洲川をはじめ多数河川があるがこれらの治水対策と進捗状況は。

答 野洲川は、琵琶湖河川事務所において、平成26年度から野洲地先及び南櫻地先の土砂撤去や堤防強化工事が行われて、本年においても、三上地先において堤防強化工事を実施される予定である。家棟川については、滋賀県において平成27年度28年度に流下能力を阻害している北、比留田地先の伐木除去を実施している。

問 野洲川の河川の中州には木が茂っていて、増水時に洪水を引き起こす要因となりかねない。河川の浚渫と樹木伐採が必要である。国・県に対応を強く求めるべきと思うが。

答 国・県に強く要望して行く。

問 野洲川をはじめ童子川・家棟川・光善寺川等の具体的な浚渫計画は有るのか。

答 国・県に確認したところ現時点では具体的な浚渫計画はない。市しても浚渫に係る予算確保と計画的な施工を河川管理者に対して要望を行っている。

◎民間ブロック塀改修に補助を

問 民間ブロック塀等の危険個所は調査されたのか。

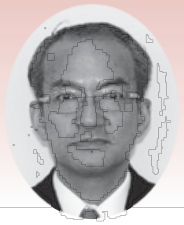
答 緊急度の高い通学路を調査し、2.2メートル超える高さのブロック塀が10ヶ所。それ以外に市民の方からの情報で2ヶ所把握している。

問 民間ブロック塀撤去の促進を図るため補助金を出す必要が有ると思うが。

答 国でブロック塀に対する補助金制度について検討している。その内容を確認して制度の検討をして行なって行きたい。

【その他の質問】カーブミラーについて

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから

津村俊二

◎高齢者施策と健康施策・就労支援について

問 長寿化・高齢化に伴う社会モデルの変化に対する行政のあり方について。所見を伺う。

答 本市の平均寿命も延び続け、高齢化率についても、平成27年には県平均を上回り、本市の高齢化は加速傾向にあり、今後さらなる高齢化率は上昇すると予想している。

問 本年度から国民健康保険の第二期データヘルス計画・第三期特定健診等実施計画の6ヶ年計画が同時スタートするが、これら2つの計画を一体的に策定したことに、どのような意図が込められているのか。

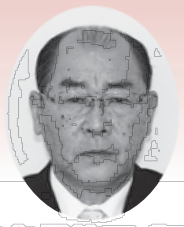
答 両計画を一体化したもので、このことは厚生労働省の国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針があるが、この指針にも「より効果的かつ効率的に実施することができるよう、可能な限り実施計画と特定保健診査等実施計画を一体的に策定することが望ましいこと」と記されており、これに準拠したものになっている。

問 健康保持増進のために、どのような取り組みが計画化されているのか、概要を伺う。

答 高齢者がこれまで培ってきた知識や経験、能力を生かし、地域におけるさまざまな分野での就労やボランティアなど、多様な社会活動に参画する機会を確保するなど、高齢者が自立できる期間を長く延ばしていく社会づくりを推進することが肝要だと考えている。

問 高齢者の就労支援について、シルバー人材センターの会員数、会員平均年齢、契約件数、契約金額等の推移について伺う。

答 会員数は、平成29年度末で553人。契約件数は、3,703件、契約金額は、2億3,715万円で、平成17年度と比較し約35%の減少を示している。契約件数、契約金額とも会員数の減少と比例する傾向を示している。



一般質問
映像配信は
こちらから

山崎敦志

◎危機管理（河川土砂崩れ）対策について

問 近年、局所的な集中豪雨が増加し、野洲市には、洪水ハザードマップが整備されている。西日本豪雨では、洪水ハザードマップの重要性が再認識されている。雨水幹線改修について、駅前浸水対策として進めている野洲駅北口（オムロン）付近より上流の改修工事の進捗及び今後の計画について伺う。

答 平成24年から着手した童子川雨水幹線整備事業は野洲駅北口まで1,400m整備完了、今年度、祇王井川流域の一部を、旧笠作踏切付近を横断し普通河川友川へつなぐ基本設計を実施、この整備は10年を超える期間を要する。

◎三上こども園開園について

問 三上こども園は、来年4月の開園に向けて工事が進んでいる。現三上幼稚園では、職員駐車場として、県道野洲甲西線向かいに未舗装砕石の職員駐車場が設置されている。保護者送迎車両用の駐車場が整備されていないため、三上小駐車場より県道を横断して通園している状況である。

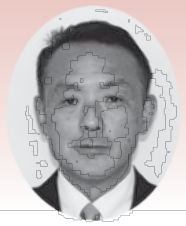
1）現未舗装砕石駐車場整備実施時期、2）駐車場よりの歩道の確保、3）日々の送迎車両台数を尋ねる。

答 1）駐車場の拡張等を検討し具体的な施工時期や対策を今年度末までに決定する。

2）重要な幹線であり、大型車を含み交通量が非常に多い。三上山側の歩道が整備されていないため、県に整備を強く要望を行っていきたい。

3）保護者送迎車両台数は、概ね100台程度を見込んでおり、登園時間は、保育園は概ね7時30分～8時30分幼稚園は、8時40分～9時にかけて登園される。開園後は、小学校の職員駐車場を利用し、送迎用として現在、未舗装駐車場17台分、敷地内に12台を確保する未舗装駐車場整備、拡張について前向きに検討していく。

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから

東郷克己（とうごう かつみ）

◎「伸ばす、引き出す」教育の充実について

問 この夏、野洲市の全ての普通教室に大型ディスプレイが設置された。ICT活用で子供達が自ら考え、議論が発展するなど大きな効果が期待されるが、これには教える側のスキルが重要です。ICT活用への研修など市教委や学校の取組みを伺う。

答 思考を広げ深める、集中力を上げる等様々な効果を上げるため各校にICT教育担当を配置し、研修に取組んでいる。市教委もＩＣＴの活用研修や授業研究会等を通し教員の一層の力量向上を図っていく。

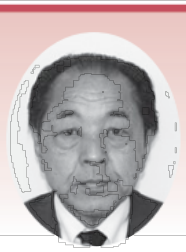
問 学力調査の分析で野洲市は全国や県と比べスマホの利用時間が長く、学習や読書の時間が短いことが明らかになっている。学校と家庭が連携、工夫し地道に取組むことが必要と考えますが、見解を伺う。

答 読書時間については、読む子は読んでおり、二極化が進んでいるのが実態です。スマホについては各家庭の理解と協力が不可欠で、保護者研修や学校便りなどによる啓発と子供への啓発を行っている他、市PTA連絡協議会との協力で様々な支援を行っている。

◎危機への備えについて

問 豪雨被害地の反省に、情報のより早い発信と住民自ら命を守る意識の啓発が上がっている。自然災害が頻発する中、避難情報をいつ、どのように出すか、市民の防災意識等の啓発についての考えを伺う。

答 災害毎の判断基準に基づき避難情報を出す規定だが、人命保護を第一に空振りを恐れず躊躇ない発令が基本と考えている。防災意識の啓発は、自主防災組織リーダー研修会や各自治会の訓練等を通じ防災意識の啓発に努め、さらに研修参加の方に研修内容の地元の方への伝達をお願いしている。



一般質問
映像配信は
こちらから

工藤義明（くどう よしあき）

◎野洲川流域ダムと安全対策

問 流域には、野洲川ダム、青土（おうづち）ダムの他に頭首工があり、青土ダム以外は灌漑目的ですが、洪水対策としてダムから緊急放流が行われる場合には、下流地域となる野洲市にはどのような事前連絡があり、安全対策が計画されているのかを問う。

答 規定によると放流１時間前に、甲賀市エリアと県の方に連絡が行くことになっている。過去１度も緊急放流の実績はない。野洲市には琵琶湖河川事務所を経由して、水位上昇等がある場合には情報が入ることになります。

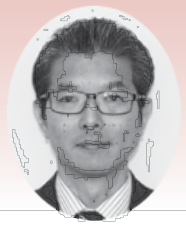
◎生活保護世帯の熱中症対策について

問 厚労省は今年度から新たに生活保護利用を開始した世帯に、一定条件を満たした場合、エアコン購入費に５万円などの支給を認める通知が出されました。しかし、電気料金を心配され使用を我慢されている実態もあります。安心して命を守るために使用できるよう夏季加算をつくるよう国に要請されると共に、市独自の補助を検討されたい。

答 制度改正では工事費用も別途支給が可能となっている。世帯構成においては多人数のご家庭もあり世帯に１台では十分でない面もあり、適用の拡大も必要かと考え、機会を捉えて国・県に伝えたい。生活保護制度は、法に基づき、健康で文化的な最低限度の生活を保障する制度であり、実情により柔軟な適用を拡大する必要があると思われる事項もあり、その点については、本来国が責任を持って運用の拡大等制度化すべきもので、市独自の補助制度は適当でないと考えている。

【その他の質問】 土砂災害対策について

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから

山本 剛（やまもと つよし）

◎インクルーシブ教育について

問 インクルーシブとは、「包括的な」「包み込む」という意味である。インクルーシブ教育とは、子どもたち一人ひとり誰もがちがうことを前提に、障がいの有無にかかわりなく誰もが望めば自分に合った配慮を受けながら、地域の通常学級で学べることをめざす教育理念と実践プロセスのことをいう。つまり、「一人ひとりていねいに」と「みんなで一緒に学ぶ」の両方の実現をめざす教育理念ですべての子どものための教育であるが、インクルーシブ教育に関する認識は。

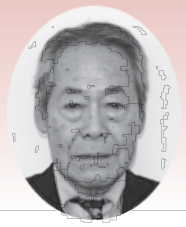
答 野洲市でも障がいのある子もない子も共に学校園で生活し関わる中でちがいを認め合い豊かな人間性を育んでいくことをめざして特別支援教育に取り組んでいる。共生社会に向けた多様なニーズに対応する特別支援教育を今後も推進していきたいと考えている。

問 インクルーシブ教育について滋賀県教育委員会からの情報提供や指導等は。

答 平成19年に学校教育法が改正され、障がい児だけの特別な教育からすべての校園で、すべての児童・生徒を対象に行う特別支援教育へと転換された。こうした方針転換を受けて、特別支援教育の指針や具体的な指導事例等を作成し、県教育委員会特別支援教育課と学校教育課が連携・協同して、すべての学校・園で特別支援教育が実施されるよう指導助言している。

問 インクルーシブ教育についての職員研修は。

答 これまで実施していないが、今後、障がい者への合理的配慮に関することや障がいを理由とする差別の解消に関することと併せ、インクルーシブ教育に関する内容についても対象として考えていきたい。



一般質問
映像配信は
こちらから

鈴木市朗（すずき いちろう）

◎市有地の有効利用について

問 新上屋1655番地2,500㎡公図混乱区域の解決は

答 地積測量等の業務を22年度に事業化し、土地の形状や位置関係を示す法務局備え付けの図面で早期の解決は困難であるが、将来の有効な土地利用のため現況と一致させる整理が必要な課題である。

問 西河原イオン横、吉地599-4番地他3筆901番地52㎡の土地は商業区画である。今後の利用方針は。

答 国道県道等道路インフラ整備の完成後に当初の15年の売却に比べて環境が整ったという判断のもと、適正な価格により今後スケジュールを組み売却手続きを進める。

問 冨波甲1626-16、面積520.16㎡、官民境界も出来ていない。目的もない土地を買われた経緯は。

答 旧野洲町時代に、高齢化社会の到来を見込んで購入。本来の目的が見出せないまま現在に至っている。

◎平成31年度国・県要望について

問 「野洲駅 ― 篠原駅間新駅設置（仮称祇王駅）」昭和30年4月に祇王村、篠原村及び野洲町と合併したときの約束事。新駅設置に関しどのような調査を。

答 平成14年に、JR野洲駅―篠原駅間に新駅設置の可能性及び問題点の整理を行うために新駅設置に関する可能性基礎調査を実施している。

問 JRの本格的な地域の活性化や発展の考えの有無は。

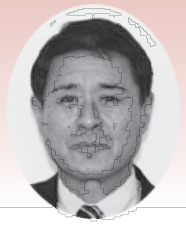
答 JRは沿線自治体との連携により地域価値向上線区の価値向上を図るなど地域の発展に取り組んでいる。

問 県では、JRと包括的連携協定を締結している。県の動向が見えないが。

答 本市から、県を通じてJRに新駅構想を位置付けるよう継続して要望している。

【その他の質問】 小篠原1973-1番地の発達支援センター駐車場活用は。

一般質問



一般質問
映像配信は
こちらから

橋　俊明（はし　としあき）

◎市有地・市施設の利活用について

問 旧野洲川副堤敷の取得経過・取得目的を尋ねる。

答 平成17年2月に交流活動・福祉活動の拠点施設用地として6,110㎡を約1億2千5百万円で滋賀県より取得したもので、平成26年3月に普通財産に移管して現在に至っている。

問 今後の敷地の具体的な構想については。

答 具体的な構想まで至っていない。

問 元野洲市社会福祉協議会事務所についても、現在閉鎖されたままで、活用されていない。施設の利用の経緯は。

答 地域福祉の拠点として活用されてきたが、施設の老朽化や通所介護事業の利用者の減少により、平成27年3月をもって休止され、社会福祉協議会も北部合同庁舎改修により、移転した。その後野洲市商工会が一時利用されたが閉鎖され、現在に至っている。

提案 活用されていない市有地や現在使用されていない元野洲市社会福祉協議会事務所などの施設は、公募による民間事業者の活用案を募集する。市は審査会を設けて活用内容や土地の利用条件を考える。このように民間のノウハウをフルに活用して、市有地だけでなく、隣接する周囲も視野に入れ、野洲市全体の活性化が図れる案を募集することを提案する。

◎（仮称）野洲竜王線について

問 県道整備として要望している（仮称）野洲竜王線の県の考え方は。

答 湖南地域と東近江地域を結ぶ広域幹線道路として事業費が約75億円となり、現状での事業化は困難であり、県としても事業の位置付けまで至っていない。今後も関連する国道8号バイパスの北伸計画等を注視しながら、引き続き事業化を目指し要望をしていく。

政務活動費報告

◆平成29年度政務活動費の収支状況（改選後11月～3月分）

本市では、地方自治法及び市条例に基づき、議員の調査研究に必要な経費の一部として、議員一人当たり年間12万円の政務活動費を会派又は議員に交付しています。平成29年10月末の任期満了に伴う改選後は、11月から3月分として議員一人当たり5万円を交付しました。

市ホームページの情報はこちらから

会派名又は議員（個人）名	人数	交付額	支出額	返還額	自己資金
新誠会	5人	250,000円	253,492円	0円	3,492円
日本共産党野洲市議会議員団	3人	150,000円	211,384円	0円	61,384円
みらい野洲	2人	100,000円	62,968円	37,032円	0円
公明党	2人	100,000円	102,442円	0円	2,442円
保守協商	2人	100,000円	119,840円	0円	19,840円
長谷川崇朗	1人	50,000円	63,495円	0円	13,495円
合　計	15人	750,000円	813,621円	37,032円	100,653円

議員の資格決定に対する滋賀県知事の裁決結果

前回の市議会だよりでお知らせしました野洲市議会の北村議員の資格決定（以下「本件決定」といいます。）について、平成30年7月6日付けで北村議員から滋賀県知事に対し本件決定の取消しを求める審査の申立てが行われたことにより、滋賀県知事は、滋賀県自治紛争処理委員の意見を踏まえ、平成30年10月3日付けで本件決定を取り消す裁決を行われました。このことから、本市議会の資格決定により議員資格が喪失した本年6月28日に遡り北村議員の議員資格は回復しました。

【野洲市議会の資格決定の要旨】

北村議員は野洲市に生活の本拠がなく、現在は被選挙権を有しているが、就任（選挙）当時又はその後において被選挙権を有しない事実があった者となる。

【滋賀県知事の裁決の要旨】

北村議員が野洲市の区域内に住所を有していなかったとは認められないことから、本件決定は、法の規定およびその解釈を誤った違法な決定であるため野洲市議会の資格決定を取り消す。

野洲市議会議員 会派別名簿（平成30年10月現在）

本年10月において、会派の移動がありましたので、現在の各会派の所属議員をお知らせします。

●新誠会

代　　表	橋　　俊　明
副 代 表	岩　井　智恵子
経理責任者	坂　口　重　良
	山　﨑　敦　志
	東　郷　克　己

●日本共産党野洲市議会議員団

団　　長	野　並　享　子
副 団 長	東　郷　正　明
経理責任者	工　藤　義　明

●自民創政会

代　　表	立　入　三千男
副 代 表	荒　川　泰　宏
	北　村　五十鈴

●保守協商

協 商 長	稲　垣　誠　亮
共同協商長	田　中　陽　介
	長谷川　崇　朗

●みらい野洲

代　　表	鈴　木　市　朗
会　　計	山　本　　剛

●公明党

代　　表	矢　野　隆　行
副 代 表	津　村　俊　二

クロスワードパズルの解答：西郷とソン

今後の議会予定

月　日	曜日	開議時刻	種別	摘　　要
11月　8日	木	午前９時	本会議	第７回臨時会開会 上程議案の提案説明　質疑・採決
11月29日	木	午前９時	本会議	第８回定例会開会 上程議案の提案説明
12月　6日	木	午前９時	本会議	議案質疑、一般質問
		本会議終了後	委員会	予算常任委員会
7日	金	午前９時	本会議	一般質問
10日	月	午前９時	本会議	一般質問（予備）
11日	火	午前９時	委員会	委員会審査
12日	水	午前９時	委員会	委員会審査
13日	木	午前９時	委員会	委員会審査
19日	水	午前９時	委員会	予算常任委員会
21日	金	午後１時	本会議	委員会報告、質疑・上程議案の採決

※上記日程は都合により変更する場合があります。

写　真　募　集

「やす市議会だより」の表紙に掲載する写真を市民の皆さまから募集しています。

市内で撮影された自然や風景、行事など本市の魅力を紹介できる写真をお待ちしています。

次号（2月1日発行）への応募は12月15日締切です。

応募方法は、市議会のホームページをご覧ください。

傍聴のごあんない

傍聴を希望される方は、原則、自由に議場または委員会室（野洲市役所本館3階）の傍聴席にお入りいただくことができます。

No.56

発行日／平成30年11月1日
発　行／野洲市議会
編　集／議会だより編集委員会
〒520-2395
滋賀県野洲市小篠原2100番地1
TEL(077)587-6034
FAX(077)586-4300
野洲市議会ホームページ
野洲市議会　検索

市議会だよりに関するご意見・ご感想をお待ちしております。

クロスワードパズル

【問題】

	②い		④		⑥
①ろ	D	③は			
			B		
に		ほC		⑤	E
			へA		

※上野公園にたたずむのは？

A	B	C	D	と	E	ん

※解答は15ページの下にあります。

【タテのカギ】

①：画材である「セル」とよばれる透明シートに描かれる絵。『○○○』
②：三大栄養素の一つで、過剰に摂取すると、糖尿病や心血管疾患の発症のリスクが高くなると言われる。『○○○○○○』
③：視覚障害のある人の目となり、生活の補佐をする『○○○○犬』
④：光のエネルギーにより生物が二酸化炭素を同化して有機化合物を生成する過程を『○○○○○○』
⑤：問いに対して答える遊び。『○○○』
⑥：事実のままであること。『○○○○』

【ヨコのカギ】

い：ナス科の植物からできていて、強い嗜癖性があるニコチンを含む植物。『○○○』
ろ：細胞表面に密生する、きわめて細く短い毛。『○○○○』
は：日中の最高気温が35度以上の日を『○○○○日』という。
に：６歳から12歳までの年齢を『○○○○期』という。
ほ：地中にあるある程度以上の大きさの空間である。鍾乳洞や溶岩洞（熔岩洞）、海食洞などの種類がある。『○○○○』
へ：複数の恒星が天球上に占める見かけの配置を、その特徴から連想したさまざまな事物の名前で呼んだものを『○○○』と言う。